

組織の栄枯盛衰を読み解く 第1回

「組織の生態学」 を科学する

鶴岡市立加茂水族館の再建の軌跡と共に

立命館大学 大学院経営管理研究科 教授

みずの ゆかり
水野 由香里



実務家：奥泉 和也 氏
鶴岡市立加茂水族館 館長

山形県鶴岡市生まれ。鶴岡市立加茂水族館館長。前館長の村上龍男氏とともに、同水族館を再建してきた立役者。倒産の危機に瀕しながらも、クラゲに一縷の望みをかけ「クラゲ展示数世界一」の記録を打ち立てた。

講演概要

日本企業は、1980年代まで“Japan as No.1”と取り沙汰されてきた。しかし、1990年代以降は、その影を潜め「失われた30年」と称されるようになっていった。しかし、その中には、再建を遂げた組織も存在している。

機能していたはずの組織が、なぜ負のスパイラルに陥り、機能不全を引き起こすのか。そして、機能不全に陥った組織は、どのようにして再建を果たすのか。数多くの文献を分析してその鍵を読み解いた本書と、鶴岡市立加茂水族館の事例を通して、組織再建の議論を提示する。

『組織盛衰の論理』千倉書房 2024年(単著)

開催日時・場所

2025/5/12(月) 19:00-20:30

場所：コンファレンススクエアエムプラス 10F
JR東京駅 丸の内南口から徒歩2分

参加費・定員

参加費：組織学会会員 1,000円・一般 2,000円

定員：会場 100名(要事前予約)・オンライン



司会者：清水 剛

東京大学 大学院総合文化研究科 教授

お問い合わせ

特定非営利活動法人 組織学会 企画・定例会委員会

TEL：03-5220-2896 平日11:00~17:00

Mail：aaos.seminar@gmail.com

協力：三菱地所株式会社

ご予約はこちらから



<https://x.gd/AAOS2025>

PC・スマートフォン対応